

\*\*\*\*\*

やらまいか@gri forest ニュース 343号  
(2024年1月4日配信)

\*\*\*\*\*

【目次】

■--ビジネスお役立ち情報--■□■□■

- 1 【浜松市】令和6年度 浜松市未来を拓く農林漁業育成事業費補助金  
(食と農林漁業の新たな事業創出・育成の助成)の募集について
- 2 第17回「アグリフードEXPO東京2024」出展者募集開始

■--お知らせ--■□■□■

- 1 「行くぜっ!にっぽんの和食」キャンペーンを実施
- 2 北山用水・本宿用水が世界かんがい施設遺産に登録

■--お出かけ情報--■□■□■

- ・静岡県富士山世界遺産センター特別展について

■--西部農林活動リポート--■□■□■

- ・西部農林活動リポート(11・12月)

■--ビジネスお役立ち情報--■□■□■

- 1 【浜松市】令和6年度 浜松市未来を拓く農林漁業育成事業費補助金  
(食と農林漁業の新たな事業創出・育成の助成)の募集について

浜松市では「浜松市内の1次産業者(農林漁業)」と「2次産業者(製造業等)または3次産業者(商業・観光業等)」が連携して取り組む、新商品・新サービスの開発を支援しています。

令和6年度の事業提案の募集を開始しますので、6次産業化・農商工連携に興味のある方は、ぜひ、本制度の活用をご検討ください。

また、1月10日に事業説明会を開催しますので、申請を検討されている方はぜひお申込みください。

●受付期間

令和6年1月10日(水)～2月6日(火) 17時まで

●提出先

浜松市役所本館6階 農業水産課(浜松市中央区元城町103-2)

●補助額

補助対象経費の2分の1以内  
(補助上限額800万円または400万円)

●詳細(必ずご確認ください)

<https://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp/nousei/portal/31miraihojo.html>

●お問合せ

浜松市産業部農業水産課  
TEL: 053-457-2334  
メール: nousui@city.hamamatsu.shizuoka.jp

---

## 2 第17回「アグリフードEXPO東京2024」出展者募集開始

---

日本政策金融公庫(以下、日本公庫)は、国産農林水産物・食品を対象とした全国規模の展示商談会である、第17回「アグリフードEXPO東京2024」の出展者を募集しています。

日本公庫は、「アグリフードEXPO東京」の開催を通じて、全国各地で魅力ある農林水産物づくりに取り組む生産者の皆さまや、地元産品を活用したこだわりの食品を製造する食品企業の皆さまの、輸出へのチャレンジも含めた販路拡大を支援します。

●開催期間

令和6年8月21日(水)、22日(木)(2日間)

●会場

東京ビッグサイト東4ホール(東京都江東区有明)

●開催規模(予定)

出展者ブース 500小間(1小間は幅2m×奥行2m)

●申込方法

公式ウェブサイトから申込み

●募集対象

- ①国内農林水産業者
- ②国内農林水産物を主原料とする食品を主として扱う国内食品製造業者  
(注)出展対象物は食用品に限ります(非食用品は対象外)。

●募集期間

令和5年12月8日(金)～令和6年4月19日(金)  
(注)申込小間数が上限に達し次第、募集を終了します。

●出展形態

- ①単独出展:農林水産業者または食品製造業者自身による出展
- ②共同出展:農林水産業者または食品製造業者を取りまとめた団体(代表団体)による出展  
(注)詳細については、公式ウェブサイトの出展規約をご確認ください。

●出展方式、出展料

出展方式:展示商談会への出展(付帯サービスとして、オンラインを通じた商談サポートを実施します)

出展料：1小間当たり165,000円（税込）

●事務局  
エグジビジョンテクノロジーズ株式会社

●詳細については、以下のページを御参照ください  
（リンク先：公式ウェブサイト）

<https://www.agri-food-expo.jp>

■--お知らせ--■□■□■

---

## 1 「行くぜっ！にっぽんの和食」キャンペーンを実施

---

農林水産省は、本年12月4日（月曜日）に和食がユネスコ無形文化遺産に登録されて10周年を迎えることから、新たな発想で「和食文化の魅力」を若者・子育て世帯に発信していく「行くぜっ！にっぽんの和食」キャンペーンを実施します。  
本キャンペーンを通じて、広く和食文化への関心を高め、和食の保護・継承に関する機運を盛り上げていくとともに、我が国が世界に誇る和食文化を次世代に繋げていく活動を促進する「きっかけ」をつくってまいります。

### ●実施期間

令和5年12月4日（月）から令和6年12月3日（火）まで

### ●キャンペーンの内容

- (1) 賛同者の募集及び和食の保護・継承活動の促進
- (2) ロゴマークの作成
- (3) 特設サイトの開設

【「行くぜっ！にっぽんの和食」キャンペーン特設サイト】

<https://www.washoku10th.jp>

### ●参加方法等の詳細は以下のページを御参照ください

（リンク先：農林水産省HP）

<https://www.maff.go.jp/j/press/shokuhin/wasyoku/231204.html>

---

## 2 北山用水・本宿用水が世界かんがい施設遺産に登録

---

11月4日（土）にインドで開催された第74回国際執行理事会において、ICID日本国内委員会が候補施設として申請した「北山(きたやま)用水」と「本宿(ほんじゆく)用水」を含む4施設が世界かんがい施設遺産に登録されました。

今後、この登録を契機に、施設の維持管理に対する関係者の意識の更なる向上や、県民の認知度向上が期待されます。

本県では、ホームページやイベント等を通じて施設の歴史や特徴などをより一層PRしていくとともに、適正な維持管理により、貴重な地域資源として、次世代に継承していくことで、農業・農村の振興を図ってまいります。

### ①北山用水

<申請者>

富士宮市北山用水運営協力委員会会長

<施設概要>

供用開始：1582年、受益面積：110ha、施設構造：水路L=10km（掛樋6基、開渠樋1基）

②本宿用水

<申請者>

本宿共有財産管理委員会委員長

<施設概要>

供用開始：1603年、受益面積：2.2ha、施設構造：隧道L=0.5km、水路L=0.5km

■--お出かけ情報---■□■□■

---

・静岡県富士山世界遺産センター特別展について

本特別展では、万延元年（1860）に遣米使節が持参した徳川将軍から米国大統領への贈答品であることが明らかになった狩野董川中信筆「富士飛鶴図」を中心に、幕末・明治の動乱期に活躍した狩野派画家の作品を展示し、近世・近代転換期における富士山イメージの意義を再検証します。

●会期

令和6年1月1日（月・祝）～2月12日（月・祝）

●会場

静岡県富士山世界遺産センター2階企画展示室（静岡県富士宮市宮町5-12）

●料金

- ・一般 700円
  - ・70歳以上 200円
  - ・大学生等以下・障がい者 無料（証明書をご提示ください）
- ※観覧料で常設展・シアターもご覧いただけます。

●関連イベント等の詳細は以下のページを御参照ください

（リンク先：静岡県富士山世界遺産センターホームページ）

<https://mtfuji-whc.jp/exhibition-2-2/>

■--西部農林活動リポート---■□■□■

---

西部農林活動リポート（11月・12月）

県西部農林事務所ではさまざまな業務・活動を行っています。  
その一部を御紹介します。

- ・畜産堆肥展示会を開催しました
- ・久留女木棚田で収穫祭が行われました
- ・令和5年度新規就農者経営発展セミナー第5回・第6回講座（複式農業簿記基礎講座）を開催しました
- ・JAとぴあ浜松 葉ネギ協議会北地区支部販売対策会議が開催されました

●詳細

<https://www.pref.shizuoka.jp/sangyoshigoto/norinjimusho/seibunorin/1034299.html>

